

# 台湾学生のための沖縄研修2024

＜実施記録・公開版＞

実施期間 2024年7月15日－26日



2024年9月11日  
沖縄県立看護大学  
国際交流室運営委員会

## 目次

はじめに

各プログラム企画の実施記録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・p1－25

## 資料

資料1—台湾学生参加者名簿

資料2 プログラムのスケジュールの概要

資料3 プログラム全体のタイムスケジュール（配布版）

資料4 プログラム（ウェルケア沖縄グループ小禄南）

資料5 プログラム（タピック沖縄リハビリテーションセンター病院）

資料6 プログラム（最終日）

資料7 学内掲示用ポスター

資料8 修了証書

＜2024年度国際交流室運営委員会メンバー（敬称略）＞

佐伯宣久

山口賢一

知念真樹

大城真理子

浦添美和

池本温美

蔭久孝政（事務局）

## はじめに

— すぐ隣にある世界随一の親日国“台湾”の大学との交流の推進 —

台北医学大学（Taipei Medical University, TMU）看護学部と沖縄県立看護大学（Okinawa Prefectural College of Nursing, OPCN）の間の学術交流協定は、2011年2月に当時のChing-Hue Su台北医学大学学長代理ならびにKuei-Ru Chou 台北医学大学看護学部長代理と本学の野口美和子学長の間で締結された。そして、2016年に沖縄研修への受け入れを開始したが、この年は10人の台湾学生が参加している。コロナ禍の間は現地研修は中止されたものの、2023年には再開し7月に2人の学生が沖縄研修に訪れている。台湾研修への本学学生の派遣は少し開始が遅れ、2023年3月に5人の学生が参加し、続いて2024年3月に5人の学生が台湾研修に派遣されている。

国立台北護理健康大学（National Taipei University of Nursing and Health Sciences, NTUNHS）と沖縄県立看護大学の間の学術交流協定は、2023年11月にShu-Fang Wu国立台北護理健康大学学長と本学の神里みどり学長の間で締結され、このときに2024年より学部学生の交換交流を開始することが確認された。

そのような経緯があり、今回はじめて、台北医学大学・国立台北護理健康大学・沖縄県立看護大学の3大学合同での「台湾学生のための沖縄研修」の実施に至った。

急速に高齢化が進む台湾の医療従事者や大学関係者は、高齢化社会先進国の日本の医療福祉体制に関心が高いことから、「沖縄研修」では施設訪問に重点を置くプログラムを作成した。ご協力いただいた下記の施設には心からの謝意を表したい。

<ご協力いただいた施設（実施順、敬称略）>

ウェルケア沖縄 グループホーム小禄南

いきがいサポートステーション

繁多川公民館ふれあいデイサービス

南部医療センターこども医療センター

ファミリーハウス がじゅまるの家

タピック沖縄リハビリテーションセンター病院

沖縄県健康づくり財団 アンチエイジング医療センター

沖縄から台湾は九州よりも近い。地政学的背景ならびに近代史において他の国に侵略され統治されたという点で沖縄と台湾はよく似ているが、台湾は近年、国の存亡にかかわる

可能性のある重大な脅威に直面している。台湾の人々は、そのような脅威にさらされ続けながらも、あるいは脅威にさらされ続けているからこそ、常に国の発展に努力している。台湾はデジタル先進国の一つであり、その半導体は世界第2位の売り上げ（世界シェアの20%）を誇る。そのような国台湾から我々も多くのことが学べるはずである。

ある統計によると“世界一日本のことを好きな国は台湾”とのことである（ニューズウィーク日本版2024.7.16\_30）。台北医学大学ならびに国立台北護理健康大学との国際交流が末永く続くことを願う。

最後に、今回の沖縄研修の実施にあたりご協力いただいた台北医学大学・国立台北護理健康大学の国際交流担当の方々、こころよく訪問を受け入れていただいた施設の皆様、経費の捻出にご協力いただいた沖縄県立看護大学事務局の方々、資金提供をいただいた沖縄県立看護大学後援会、国際交流助成金を提供いただいた沖縄県看護学術振興財団にお礼を申し上げますとともに、教育業務を遂行しながら、様々な企画・調整や案内の役割を担った国際交流室運営委員会のメンバーの労をねぎらいたい。

国際交流室運営委員会  
実施記録編集担当  
佐伯宣久

# 沖縄研修2024

## 各プログラム企画の実施記録

# 2024年7月15日（月）

## ○Orientation（担当：山口賢一）

### 1. 書類署名

写真使用の承諾書などの署名をお願いし回収した。

### 2. 学生による大学自己紹介

沖縄県立看護大学の学生5人（3月の台湾研修に参加している）による大学紹介の後，国立台北護理健康大学（NTUNHS）の学生8人による大学紹介，続いて台北医学大学（TMU）の学生4人による大学紹介が行われた。

（NTUNHS の教員Ms.Yeh Ya Chien（ステイシーさん）も視察のため参加）



国立台北護理健康大学（NTUNHS）



台北医学大学（TMU）

## ○Welcome Lunch（担当：知念真樹・佐伯宣久）

台湾の学生12人と本学学生5人（3月の台湾研修に参加）に三線サークルの学生3人が加わり，大会議室にてウェルカムランチを実施した．オードブル料理やポークおにぎり，お菓子などを食べながら談笑した．（NTUNHS のMs.Chien, 知念, 山口, 佐伯も参加）





## ○Enjoy! Okinawan Culture (1)

### Sanshin Lesson by OPCN students (担当：知念真樹)

三線サークルの学生3人が台湾の学生と交流した。4人の学生に対し一人のサークル学生できらきら星の三線をレクチャーし、最後に皆で合奏して終了した。早い学生は、ものの20分ほどで引けるようになり、アメイジンググレイスも追加で練習していた。



## ○Naha City Tour (担当：佐伯宣久・山口賢一)

公共バスにて波の上に移動し、波之上神宮を訪問した。山口の説明とデモンストレーションに続いて、参加者は賽銭入れと参拝を経験した。その後、波の上ビーチを眺めながら移動し、対馬丸祈念館を見学した。孔子廟にも立ち寄った。

次に公共バスにて牧志に移動し、平和通りを抜けて公設市場を見学した。参加者は生きた伊勢海老などに興味を持っていた。最後に、平和通りにテーブルを設置して飲食物を提供している店で、飲み物を飲んでから解散した。

# 2024年7月16日（火）

## ○Lecture ①

**"Community healthcare activities in Okinawa"**（担当：知念真樹（講師））

沖縄の歴史、文化などを踏まえて、現在の沖縄の健康課題について講義した。台湾の健康課題も学生から情報提供していただいて共有し、背景にあることなどをディスカッションした。



知念真樹准教授による講義

## ○Campus Tour（担当：知念真樹）

大学内の講義室、実習室、図書館、食堂などを案内した。別科助産の学生が、妊婦教室用の健康教育のデモンストレーションを行っており、学生たちは興味深げに見ていた。



## ○Facility Visiting ①

**Group Home Oroku-Minami** (担当：知念真樹・山口賢一・

大城真理子 (コーディネーター) )

### 1. 國吉商店

認知症を抱えながらも、一人暮らしを続けるだけでなく、國吉商店店主も務める國吉ヨシさん。包括ケアで彼女を地域で支えながら、時には國吉さん自身が包括ケアの役割を担う一人として活動している。國吉さんのこれまでの人生や現在の生活、彼女を支える人々の連携について、ボランティアの伊佐さんより現場で説明を受けた。



國吉ヨシさんといっしょに

### 2. グループホーム小緑南

グループホームや看護小規模多機能型居宅介護について、グループホーム小緑南の施設見学をとおして学習した。学生からは、施設の役割やホーム入居している方に対する質問のほか、ホームを利用するための料金や実際介護士として働いている人の給料についても質問があった。



# 2024年7月17日（水）

## ○Facility visiting ②

**Ikigai Support Station**（担当：浦添美和・山口賢一）

### 1. いきがいサポートステーション

長野先生の講義「Universal Hospice Mind」の講義では、命の大切さ、困った時は言葉にして伝える、誰かのサポートがあれば強くなれることなどを、寸劇もまじえながらの講義が行われた。親泊先生の講義では、ご自身の看護の経験からいきがいグループ訪問看護の創設に至ったこと、訪問看護の様子などを紹介していた。施設見学もあった。

### 2. 訪問診療・訪問看護同行／いきがいのまち美里 見学

訪問診療・訪問看護に同行し、各利用者宅を医師や看護師とともに訪問見学を行った。訪問に同行できなかった学生は、いきがいのまち美里の施設見学を行った。





# 2024年7月18日（木）

## ○Facility visiting ③

### Day-service at Hantagawa Community Center in Naha（担当：知念真樹）

那覇市社会福祉協議会，繁多川自治会，繁多川の民生委員，ボランティアが協力して運営するふれあいデイサービスを見学し，レクリエーションと一緒に体験した。

デイサービスは週1回開催され，毎週メニューが異なるとのことであった．今回は，音楽療法によるレクリエーションと看護師の熱中症の講話が行われていた．参加者がレクリエーションに参加しながら，傍らで看護師が参加者を呼び出して健康相談を実施している様子を見学し，90歳を超えるご高齢の参加者がいるだけでなく，その方々がみんなお元気なことに学生は驚いていた．

参加者の方々にも喜んで迎えていただき，言葉は通じないが，一緒に和やかにレクリエーションを楽しんでいた．



## ○Lecture ②

### "Okinawa History and Artifacts" (担当：山口賢一 (講師))

7月22日に予定されている南部戦跡ツアー及び24日に予定されている沖縄文化体験の事前学習として、沖縄の歴史と工芸品についての講義を行った。琉球貿易時代に、諸外国との交易によって琉球王国における工芸品制作の技法が発展し、紅型、三線、やちむんといった現在の沖縄文化を代表する有形文化の形成につながった。また、沖縄戦によって物資が不足する中でもこれらの工芸品の制作は続けられ、沖縄というエスニック・コミュニティの維持、そしてウチナーンチュというアイデンティティの維持に寄与していた。



講師（山口賢一准教授）



受講の様子



2024年7月19日（金）

○Lecture ③

**"Japanese Colonial Governance of Okinawa and Taiwan: Roles of Modern Institutions"**（担当：山口賢一（講師））

琉球処分及び台湾割譲から太平洋戦争終結までの期間に、日本がどのような手法を用いて沖縄と台湾を統治したのかについて講義を行った。沖縄の学校における公衆衛生教育の普及と台湾における阿片使用のコントロールを例として、学校や病院、診療所、警察といった近代機関の機能について考察した。



講師（山口賢一准教授）



受講する学生たち



## ○Facility visiting ④

### Nanbu Medical Center & Children Medical Center

(担当：浦添美和・池本温美)

#### 1. 南部医療センター・こども医療センター

2つのグループに分かれ、ICU, NICU, 小児科病棟, 脳神経外科病棟を見学した。



小児科病棟見学



こども向けに工夫している院内の掲示物

#### 2. 島嶼診療所の看護師へインタビュー

阿嘉島, 渡嘉敷島の診療所とZOOMで接続し, 島で働く看護師へインタビューを行った。質問には, 島民が不便な島での生活をなぜ継続するのかや診療時間外の患者への対応方法, 重症患者の移送方法, 主な疾患や島での暮らしに関することなどがあつた。



阿嘉診療所, 渡嘉敷診療所へのインタビューの様子

## ○Facility visiting ⑤

### “Banyan House” : Accommodation for sick kids and their families

(担当：浦添美和・池本温美)

わらびの会の副理事長より、がじゅまるの家の設立背景や主な活動、事例紹介等の説明を受けた。事例紹介の中で、台湾からの旅行者の妊婦が緊急で日本で出産し、その家族ががじゅまるの家を利用したという話があり、学生たちは興味深く耳を傾けていた。

その後施設内の見学を行った。



副理事長による施設紹介



エントランスでの記念撮影



施設内の見学の様子



# 2024年7月20日（土）

## ○Optional Tour: Okinawa Ocean EXPO Park（担当：山口賢一・池本温美）

### 1. 美ら海水族館見学

台北医学大学の学生4名、本大学の学生4名（2年次2名, 3年次2名）が参加した。

移動中は台湾研修生と本学の学生が、お互いの国の観光名所や名産物についてなどを紹介し合いながら談笑してすごしていた。

水族館では、イルカショーや大水槽などを学生同士が一緒に交流しながら見てまわることができた。



ランチタイムの様子

### 2. 備瀬のふくぎ並木

ふくぎ並木周辺を散策し、学生同士で写真を取り合ったりしながら楽しむ様子が見られた。



フクギの里記念碑の前での記念撮影



海を背景にONEPEACEのルフィのポーズ

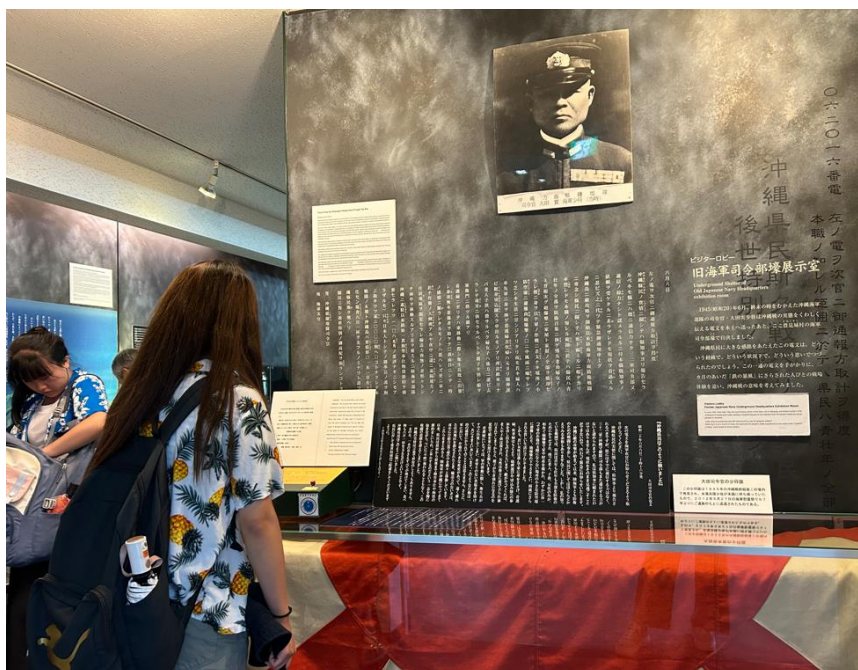
2024年7月22日（月）

○Excursion ①

Peace Memorial Tour in the south area of the main land

（担当：山口賢一・池本温美）

平和学習の一環として、沖縄戦の歴史を学ぶために旧海軍司令部壕、ひめゆり平和祈念資料館、平和祈念公園を訪れた。



旧日本海軍司令部壕



ひめゆり平和祈念資料館



# 2024年7月23日（火）

## ○Lecture ④

### **Japanese caring system for elderly people and the current picture in Okinawa”**（担当：田場由紀（講師）・山口賢一）

老年保健看護領域の田場由紀教授が日本の社会保障制度，介護保険制度，社会保障制度改革推進法についての講義を行った．質疑応答では，日本と台湾の介護制度の違いについてディスカッションが行われた．



田場教授による講義

## ○Facility visiting ⑥

### **Topic Okinawa Rehabilitation Center Hospital**（担当：浦添美和）

#### 1. タピック沖縄リハビリテーションセンター病院

理事長からタピックグループの事業の概要説明，副院長から看護部についての説明，各病棟師長からの病棟に関する説明があり，その後院内の新館，旧館，デイサービスを見学した．

#### 2. タピック東南植物楽園

東南植物楽園にて徒歩やバスで園内を散策した．園内の植物や，植物園の歴史などの説明があった．植物セラピストより「植物セラピー」について講話があった．





# 2024年7月24日（水）

## ○Excursion ②

### Walking around Shuri（担当：池本温美・山口賢一）

台風の影響で悪天候だったため、国立台北護理健康大学の学生4名のみの参加となった。首里城内を歩きながら、再建中の建物を見てまわった。



首里城再建の様子を見学



首里城内散策の様子

## ○Excursion ③

### Enjoy! Okinawan Culture (2) “Experience of Bingata”

（担当：池本温美・山口賢一）

首里染織館suimuiにて、トートバックの紅型染め体験を行った。紅型職人の先生に色の塗り方などを熱心に聞きながら、沖縄の伝統ある紅型染めを楽しんでいる様子だった。



紅型染め体験の様子



出来上がったトートバック



## ○Excursion ④

### Enjoy! Japanese Culture “Learning Tea Ceremony”

(担当：池本温美・山口賢一)

本大学の茶道サークルをご指導いただいている宮城先生のご自宅でお抹茶づくり体験を行った。体験には、お茶サークルの学生が5名参加し、交流を楽しんでいた。



記念撮影



お抹茶体験の様子

# 2024年7月25日（木）

## ○Facility visiting ⑦

**Anti-Aging Center**（担当：佐伯宣久・源河朝治（サポーター）・

大城真理子（コーディネーター））

豪雨の中、チャーターバスにて施設まで移動した。通訳のMichelle Inoyaさんと佐伯が初訪問であったため、サポーターとして源河助教が同行した。

健康づくり財団の松田課長（本学二期生）の案内により施設を見学した。外来や一般健康診断を行っているフロアを見学したほか、人間ドックを行っているフロア、CT、MRI、マンモグラフィ、骨密度測定器がある検査部門を訪れた。また、プールやトレーニングジムを見学し、アロマセラピー（マッサージ）を行っているフロアを見学した。

昼食には、施設内の食堂「ラウンジ琉菜」にて“アンチエイジング定食”（定価1200円のところを800円にしていた）を食べた。参加者には好評であった。その後、TMUとNTUNHSから一人ずつ選び、スパ（頭部マッサージと背中マッサージ）を体験することとなった。



トレーニングジム



健康診断



皆でアンチエイジングランチ



代表してヘッドマッサージを体験



記念写真（左端が松田課長）



## ○Preparation for Graduation Presentation

26日の卒業式において、各大学が研修成果を発表する場が設けられていたことから、午後からはその準備を行った。



研修成果発表について説明する山口准教授



# 2024年7月26日（金）

## ○Activities with OPCN Students（担当：山口賢一）

県立看護大学のサークルとの交流

離島たびんちゅサークル、アジア保健医療研究会、起業サークルの学生と交流を行い、各サークルの活動について説明を受けた。3月の台湾研修に参加した学生2人も傍聴した。



左列は台北医学大学の学生と本学学生2人、右列は国立台北護理健康大学の学生

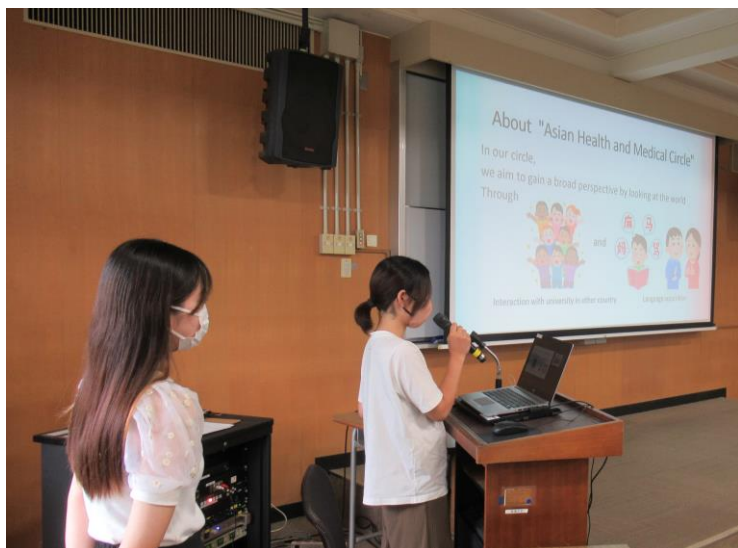


サークルによる活動のプレゼンテーション



離島たびんちゅサークル





アジア保健医療研究会



起業サークル



プレゼンテーション終了後の交流

## ○Farwell Lunch（担当：佐伯宣久・山口賢一）

大学食堂からオーダブル（揚げ物のほかサンドウィッチやおにぎりが含まれていた）を取り寄せ、また、お菓子（フルーツケーキやポテトチップスなど）とドリンクを用意してフェアウェルランチを実施した。午前中の交流会に参加した4人の本学学生が参加したほか、10人の本学学生が弁当持参で参加し、談笑した。





## ○Graduation Ceremony（担当：佐伯宣久・山口賢一）

最終日、午後より修了式が執り行われた。

最初に台湾学生による研修成果の発表が行われた。学生は3つのグループに分かれ、それぞれが担当するテーマについて、この研修で得た成果を発表した。

続いて神里学長による挨拶のあと、本研修の修了証が学生に手渡された。また、記念品として本学オリジナルのノートとシャープペンシルが贈呈されたほか、菓子とコースターが贈られた。



Aグループ学生の成果発表



Bグループ学生の成果発表



Cグループ学生の成果発表





修了式開始直前の様子. 3月の台湾研修に参加した2人の本学学生（最後列）も参列した.



修了証授与のあとの記念撮影. 12日間にわたる研修が終了した.

## 資料2 プログラムのスケジュールの概要

### OPCN Program for Taiwanese Students 2024

July

20240710

	14 Sun	15 Mon	16 Tue	17 Wed	18 Thr	19 Fri	20 Sat
AM	Arriving to Naha	09:30 Room1 <b>Orientation</b> Introduction to OPCN, TMU and NTUNHS, respectively, by the students  11:30 Welcome lunch	09:30 Room1 <b>Lecture①</b> by Assoc Prof Chinen "Community healthcare activities in Okinawa"  11:00 <b>Campus Tour</b>  11:30 Lunch	09:30 Entrance <b>Facility visiting②</b> at Ikigai Support Station "Visiting healthcare service in Okinawa"	09:00 Entrance <b>Facility visiting③</b> Day-service center in Naha	09:00 Room1 <b>Lecture③</b> by Assoc Prof Yamaguchi "Japanese Colonial Governance of Okinawa and Taiwan: Roles of Modern Institutions"  12:30 <b>Facility visiting④</b> Nanbu Medical Center & Children Medical Center  14:00 <b>Facility visiting⑤</b> "Banyan House" Accommodation for sick kids and their families	<b>Ocean Expo Park</b>  * optional TMU students
PM		13:00 <b>Enjoy! Okinawan culture (1)</b> with OPCN students ・Sanshin(guitar) circle  15:00 <b>Naha City Tour</b> Tsushima-maru Market	14:00 <b>Facility visiting①</b> Wellcare Okinawa Group-home Oroku Minami	Visiting service users' home with the station staff	14:00 Room 1 <b>Lecture②</b> by Assoc Prof Yamaguchi "Okinawa history and artifact"		
	21 Sun	22 Mon	23 Tue	24 Wed	25 Thr	26 Fri	
AM		09:30 Entrance <b>Excursion ①</b> Peace Memorial Tour	09:30 Room1 <b>Lecture ④</b> by Prof Taba "Japanese caring system for elderly people and the current picture in Okinawa"	09:30 <b>Excursion ②</b> Walking around Shuri ・Shurei-mon ・Ryutan pond ・Enkakuji Temple ・Shelter used in the War  13:30 <b>Excursion ③</b> Enjoy Okinawan Culture (2) ・Experience of Bingata Enjoy! Japanese culture (1) ・Learning tea Ceremony	09:30 Entrance <b>Facility visiting⑦</b> Anti-ageing Center	09:30 Room1 <b>with OPCN Students</b> ・Asian Health Circle ・Island Traveling Circle ・OICC ・Game etc	
PM			13:30 <b>Facility visiting⑥</b> Tapic Okinawa Rehabilitation Center Hosp		PREPARATION for Presentation	Farewell Lunch  14:00 2F Audio-Vis Room <b>Graduation Ceremony</b> ・Presentation by the participants ・Certification by the president	

### 資料3 プログラム全体のタイムスケジュール（配布版）

Version for the participants

## OPCN Program for NTUNHS and TMU Students, July, 2024

Dates: July 15-26, 2024

Accommodation: All the hotel rooms should be reserved by participants themselves according to their preference.

Number of Participants : NTUNHS 8, TMU 4

	Date	Time	Activity	Payment on the Spot by participants	OPCN' s roles and parsons in charge
	14 Sun	Arrival NTU:9:15 (BR112) TMU:18:05 (NH477)	Arriving to Naha To Hotel by monorail  Check In	Monorail fee To Kencho-mae ¥270/Person To Asato ¥300/Person Dinner Accommodation	Meeting at airport ○Ken Yamaguchi Norihiisa Saeki
1	15 Mon	09:30  10:00  11:30～ 13:00  13:00～  14:00 ～	Breakfast To OPCN  ■2nd Floor Lecture Room 1 <b>Orientation</b>  Introduction to NTUNHS, TMU, OPCN (by students)  2nd Floor Lecture Room 2 <b>Welcome Lunch</b>  <b>Enjoying Okinawan culture (1) with OPCN students</b> • Sanshin (Okinawan guitar) (Tea ceremony->7/24)  <b>Naha City Tour</b> • Shrine • Beach • Tsushima-maru Memorial Museum • Market  To Hotel Dinner	Breakfast Bus fee ¥260/Person     Free       Bus fee ¥520/Person   Dinner Accommodation	○Ken Yamaguchi Norihiisa Saeki Maki Chinen • President Kamizato • NTUNHS 8, TMU 4 • Ms. Yeh Ya Chien(NTUNHS) OPCN students • Ueda, Uehara, Kohatsu, Yogi, Oshiro  Sanshin Circle Tea Circle ○ Norihisa Saeki Ken Yamaguchi



2	16 Tue	<p>Breakfast To OPCN</p> <p>■2nd Floor Lecture Room 1</p> <p>09:30～ 11:00 <b>Lecture ①</b> by Assoc Prof Chinen "Community healthcare activities in Okinawa"</p> <p>11:00～ 11:30 <b>Campus Tour</b></p> <p>11:30～ 13:00 Lunch at or around OPCN</p> <p>13:00 13:30 Leaving OPCN by Taxi (4 cars)</p> <p>14:00～ 16:00 <b>Facility Visiting ①</b> <b>Group Home Oroku-Minami</b></p> <p>Arriving to OPCN by Taxi To Hotel Dinner</p>	<p>Breakfast Bus fee ¥260/Person</p> <p>Lunch</p> <p>Bus fee ¥260/Person Dinner Accom.</p>	<p>○Maki Chinen</p> <p>○Maki Chinen</p> <p>○Maki Chinen Ken Yamaguchi Michelle Inoya (interpreter)</p>
3	17 Wed	<p>Breakfast To OPCN</p> <p>09:30 10:00 ■Entrance Leaving OPCN by chartered bus</p> <p><b>Facility visiting ②</b> <b>Ikigai Support Station</b></p> <p>11:00～ 12:30 Lecture: "Universal Hospice Mind"</p> <p>12:30～ 13:30 Lunch: delivery service (Eat in the facility)</p> <p>13:30～ 15:30 Visiting service users' home / Visiting healthcare Facilities</p> <p>15:30～ 17:00 Lectures "About Ikigai group's vision"</p> <p>17:30 Leaving the facility by chartered bus</p> <p>18:00 Arriving to Hotel Dinner</p>	<p>Breakfast Bus fee ¥260/Person</p> <p>Lunch ¥450/person</p> <p>Dinner Accommodation</p>	<p>○Miwa Urasoe Ken Yamaguchi Michelle Inoya (IP)</p> <p>Lecture by • Dr. Hiroaki Nagano (Doctor) • Lunch box for 12 students + 3 profes.</p> <p>Visiting users' home with doctor or nurses / Visiting healthcare facilities</p> <p>Mr. Tomomitsu Oyadomari (Director)</p>

4	18 Thr	<p>09:00 09:05</p> <p>09:30~ 12:00</p> <p>14:00~ 15:30</p>	<p>Breakfast To OPCN ■Entrance Leaving OPCN by Public Bus</p> <p><b>Facility visiting ③ Day-service at Hantagawa Community Center in Naha</b> Leaving the facility Arriving to OPCN Lunch at or around OPCN</p> <p>■2nd Floor Lecture Room 1 <b>Lecture ②</b> by Assoc Prof Yamaguchi <b>"Okinawa History and Artifacts"</b></p> <p>To Hotel Dinner</p>	<p>Breakfast Bus fee ¥260/Person</p> <p>Lunch</p> <p>Bus fee ¥260/Person Dinner Accom.</p>	<p>○Maki Chinen</p> <p>○Ken Yamaguchi</p>
5	19 Fri	<p>09:00~ 10:30</p> <p>10:56~ 11:14</p> <p>11:30~ 12:15</p> <p>12 : 20</p> <p>12:30~ 13:50</p> <p>14:00~ 16:00</p>	<p>Breakfast To OPCN ■2nd Floor Lecture Room 1 <b>Lecture ③</b> by Assoc Prof Yamaguchi <b>"Japanese Colonial Governance of Okinawa and Taiwan: Roles of Modern Institutions"</b></p> <p>To Facility by Bus No.2(10:56-&gt;11:14)</p> <p>Lunch around the facility</p> <p>Nanbu Medical Center entrance</p> <p><b>Facility visiting ④ Nanbu Medical Center &amp; Children Medical Center</b></p> <p><b>Facility visiting ⑤ "Banyan House" Accommodation for sick kids and their families</b> To Hotel by Bus No.2 (Hp15:51, 16:11, 16:26-&gt;Naha) Dinner</p>	<p>Breakfast Bus fee ¥260/Person</p> <p>Bus fee ¥260/Person</p> <p>Lunch</p> <p>Bus fee ¥260/Person Dinner Accom.</p>	<p>○Ken Yamaguchi</p> <p>○Miwa Urasoe Atsumi Ikemoto Michelle Inoya (IP)</p>

[illegible]



		18:00	Leaving Tonan Garden by chartered bus	Dinner	
		19:00	Arriving to Hotel Dinner	Accommodation	

10	24 Wed	09:30	Breakfast To Shuri by monorail  ■ Monorail “Shuri Station”  <b>Excursion ②</b> <b>Walking around Shuri</b> • Shurei-mon • Ryutan pond • Enkakuji Temple • Shelter used in the War Lunch at Shuri (Free)	Breakfast  Monorail fee ¥300/Person  Entrance fee ¥400/person  Free  Fees May Apply  Monorail fee ¥300/Person Dinner Accom.	○Atsumi Ikemoto Ken Yamaguchi
		09:30~ 11:30			
		around 12:00			
		13:30~ 14:30			
		15:00~			
		16:00			
11	25 Thr	9:30	Breakfast To OPCN ■ Entrance Leaving OPCN	Breakfast Bus fee ¥260/Person	
		10:00~ 12:00	<b>Facility visiting ⑦</b> <b>Anti-Aging Center</b>		○Noriyisa Saeki Tomo Genka Michelle Inoya (IP)
		12:00	Lunch at the facility	Facility- original	
		13:00	Leaving the facility  Arriving to OPCN	“Anti-aging” Lunch ¥1000/Person	
		13:30~	Preparation for Graduation Presentation		
		17:00	To Hotel Dinner	Bus fee ¥260/Person Dinner Accommodation	



資料4 プログラム（ウエルケア沖縄グループ小緑南）

ウエルケア沖縄小緑南 台湾研修生見学 タイムスケジュール		
2024年7月16日（火） 14時～16時		
目的：沖縄県の高齢者ケア施設を見学し学ぶ		
	Aグループ (研修生6名＋通訳 <b>教員</b> 1名)	Bグループ (研修生6名＋通訳教員 <b>2</b> 名)
時間		
	GH(2階連携室に案内)	國吉商店（GH到着後案内）
14:00	・ GH・看護多機能の説明	・ 居場所づくりの目的・経緯
	・ ケアマネの役割	・ 協働スタッフについて
	・ 質疑応答	・ 質疑応答
		
14:20	GHの見学	
	・ 職員体制について	
	・ ケアについて	
	・ 質疑応答	
		
14:30	看護多機能の見学	
	・ 職員体制について	
	・ ケアについて	
	・ 質疑応答	
14:50	移動	移動
		
15:00	國吉商店	GH(2階連携室)
	・ 居場所づくりの目的・経緯	・ GH・看護多機能の説明
	・ 協働スタッフについて	・ ケアマネの役割
	・ 質疑応答	・ 質疑応答
		
15:20		GHの見学
		・ 職員体制について
		・ ケアについて
		・ 質疑応答
		
15:30		看護多機能の見学
		・ 職員体制について
		・ ケアについて
		・ 質疑応答
15:50	終了	



TAPIC Okinawa Rehabilitation Center Hospital  
／Southeast Botanical Gardens

Date: July 23 2024, Tue. 13:30~18:00  
Participants: 12 Students (Taipei Medical University, National Taipei University of Nursing Health Sciences), 1 Interpreter, 1 Instructor  
Schedule:

時 間	内 容	
12:30	Leave OPCN	Chartered Bus
13:20	Arr. TAPIC Okinawa Rehabilitation Center Hospital	
13:30	Lecture① TAPIC Group (30min.) Dr. Yoshikazu Miyazato (Director)	New Bldg. 6 <sup>th</sup> floor, Lecture Room
14:00 ~15:00	Lecture② East TAPIC Hospitals' Facilities (60min.)  Ms. Michie Kakinohana (Vice-director/Head Nurse) •East TAPIC' s Roles (Medical, Welfare, Education) •Dep. Rehabilitation •Dep. Psychiatry •Nursing Care Facility " Kame no Sato"	
15:00 ~16:20	Hospital & Facilities Tour (80min.) 15:00 Nursing Care Home: Kame no Sato 15:15 Main bldg. 7th floor: Dementia Ward 15:30 Main bldg. 4th floor: Addiction Ward 15:45 New bldg. 2th floor: Rehabilitation Ward 16:00 Q&A, Reflections	To Parking for Bus Ride
16:20	Leave Hospital To: Southeast Botanical Gardens	
17:00	Arr. Southeast Botanical Gardens Lecture③: Botanical Therapy (20min.) Ms. Ayumi Nakaima (Therapist)	Lecture Room (TBA)
18:00	Leave Southeast Botanical Gardens	
19:00	Arr. OPCN (Via 2 Stops at Students' Accommodations)	

## **Graduation Day Schedule (July 26<sup>th</sup>, 2024)**

09:30-10:30 at Lecture Room 1 (2F) MC: Ken Yamaguchi

### **Introduction of Circles by OPCN Students**

- Asian Health Care Study Circle
- Island Traveling Circle
- Okinawa Island Care Community

10:30-11:20 at Lecture Room 1 (2F) MC: Ken Yamaguchi

### **Fun time**

- Games etc.

11:30-13:30 at Main Meeting Room (1F) 大会議室

### **Farewell Lunch**

- The participants will have a good time with OPCN students and faculty.

14:00-15:00 at Audio-visual Room (2F) MC: Norihisa Saeki 視聴覚室

### **Graduation Ceremony**

1. The harvest gained in the Program: presentation by the participants
2. Greeting from the President of OPCN
3. Presentation of Certificate of Completion
4. Ceremonial photograph

# Welcome to OPCN

## Enjoy Staying in Okinawa!

### Okinawa Program July 15-26

資料7 学内掲示用ポスター



## 臺北醫學大學

## 國立臺北護理健康大學

各位學生  
熱烈歡迎

## 欢迎来到

## 沖縄県立看護大学





# Okinawa Prefectural College of Nursing

## CERTIFICATE OF COMPLETION

This certificate is awarded to



National Taipei University of Nursing and Health Sciences

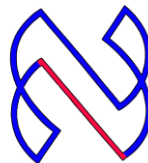
who has successfully completed  
a two-week course of study at Okinawa Prefectural College of Nursing.  
This course is based on the international program agreements between  
Okinawa Prefectural College of Nursing and National Taipei University of  
Nursing and Health Sciences.

July 15 - July 26, 2024

---

Midori Kamizato, President

Okinawa Prefectural College of Nursing



---

Norihisa Saeki, Chair

International Exchange Committee